

愚か者は

初めての調教生活

猫耳奴隸

に依存する

22

原案協力：出栖 土呂維

作：京極燈弥





.....

愚か者は猫耳奴隷に依存する ～初めての調教生活～

京極燈弥
原案協力:出栖 土呂維

.....

第22話



いい天気で
何よりですわね

ん

…おい見ろよ
黒髪の奴隷だぜ

へー珍しいな

入手経路が
一切分からない
黒髪の奴隷ホシノ——

…であの
魂の色

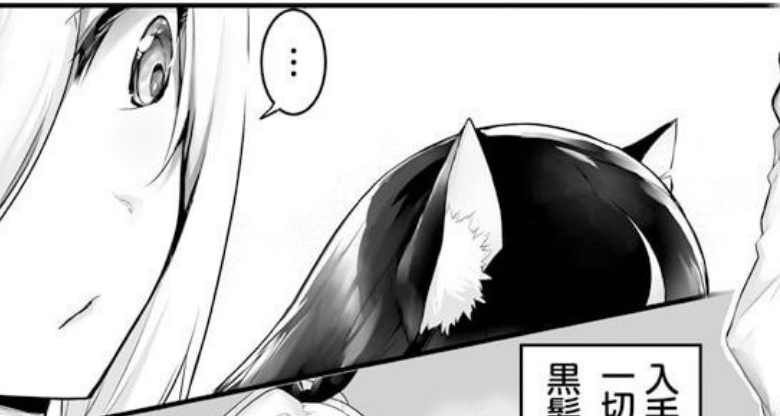
どしたの？

いいえ！
なんでも
ないですわ
どこ行こうか
考えました！

私…妹が
欲しかったん
ですのっ

ふん…ふん…

…





キミは
昨日のっ

…っ

ふふふ…
これは奇遇ですね
昨日ぶり
です♡



—っって待て！
どうして俺の家が
分かった!?



おいっ

聞いているのか!?
答えろっ!

おじゃま
しまーす

何勝手に
入ってる!?



お礼…
改めて言いに
来たのでした

あ！

待って…！

昨日はありがとう
ございました

—でも

キキ

二度目は
私欲を満たし
ましたよね？

っ!?





感情——？

だろ…

——いや
ホムン
クルスにも
感情が…ある…



なぜそこで
怯むのです？

「奴隷」とは
そういうもの
でしょう？



——っ！



こぼ
では

その償いを



さや
ちゅ
ちゅ
ちゅ



キッ

キッ

キッ

どうして
そうなるっ!?

俺には俺の
奴隷——
ホムンクルスが
いる!

臭いで
分かるだろ!?

ふう…

少し
お静かに…

ほら…
すぐ余計なこと
考えられなく
なりますよ♡

なっ!?

キッ



ね♡



あは♡
挿入♡
ちゃったあ♡

♡



これは償い...
私の好きになんか
いたたく話で
しよっ!!

あら止めない
ですよ...♡

やっ
やっ
やめっ!

シューッ



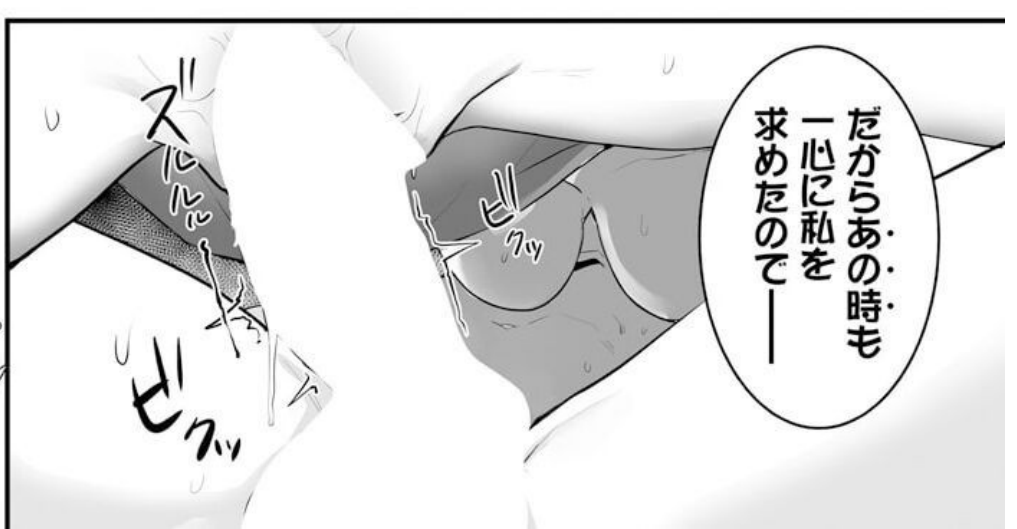
それだ...
こんな感・触・
普段味わえないん
じゃないですか?

なんせんか!



しゅっ?

あっ!!



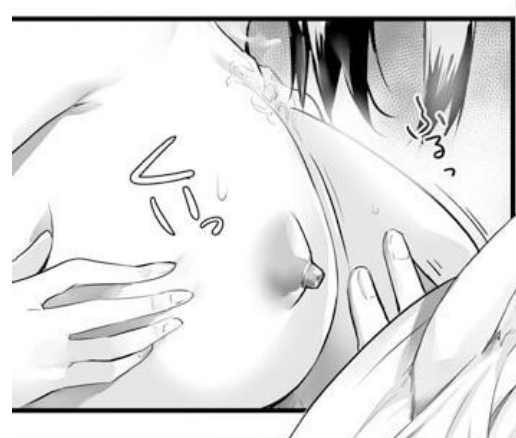
だからあの時
一心に私を
求めたので



まっ待って
くれーっ



♡



♡



ず
っ

ず
っ

ず
っ

っ

っ

っ

おっ

っ

っ



あっ

ずっ



ただし主導権は私ですが...

たしかに...
すぐおわり

少し激しく
しますよ



ノッて
きまじった?

なっ!
ちゅがッ



いいん
ですよ♡

私の身体を
存分に楽しんで
いただければ♡

ちゅーわ

せつ

やわらかくて
いいかも...



情けない声
出てますよ?

ちゅーわ



ぽんぽん

うあッ



ずるずる...

?いまおれは
なにを...?



乳房も



ああ
でも——

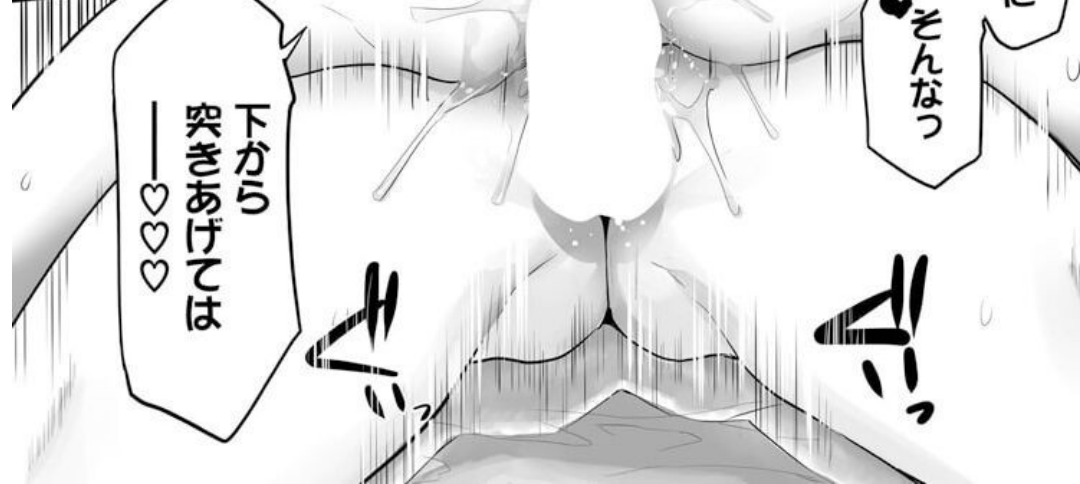
ほり腰も



最高
でしょいっ

ぜんぶ
きもちいら
から

——いいか



下から
突きあげては
——♡♡♡

急にな
んぞんなっ



っあ？♡

ダーメ♡

ん

!?

ぬほん

かきお

ん

この行為の趣旨をお忘れですか？

次は

気をつけてくださいね…♡

そんな…

あなたが私欲を満たしては本末転倒



また逢いに
来たのよ…

んー!!

ド
ツツ

キヤッ!!

セ
ツツ

なんだ
この女…

あなた達
なんなんです!

その口を
離しなさい!!

魔具使いすぎ
だろ…
貴族かなんかか

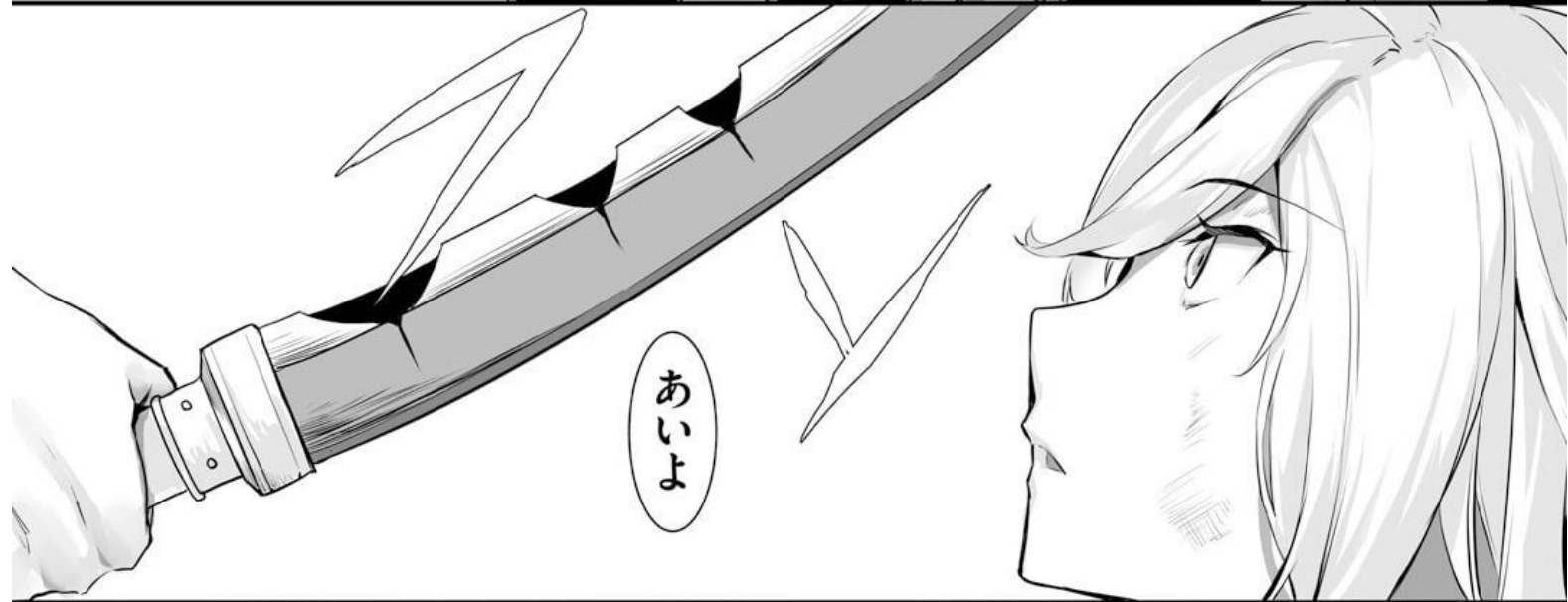


殺れ

今回はこの
黒髪の奴隷の
確保が任務だ

その女にこれ以上
騒がれると面倒だ

ン!!



あいよ



死

あ





なんだおま

見張りは
何やって

ちっ!
こっちの筋の
奴らか!

ぐあっ!

くそ!
ここは撤た—



つたく...



あの三流憲兵は
恩義の追いはぎか!?

TO BE CONTINUED...